

中央社保協ニュース

17-13号 発行・2018年4月13日 中央社会保障推進協議会

介護保険「保険者機能強化推進交付金」の厚労省レク実施 「高齢者の自立支援・重度化防止など推進 へ新たに交付金200億を」

4月11日、「2018年度における保険者機能強化推進交付金（市町村180億・都道府県20億）の評価指標の具体的内容と解釈」についての厚労省レクを行いました。対応はこのために厚労省に設置された厚労省老健局介護保険計画課・交付金審査・交付係の係長と調査員。「交付金の仕組みは、地域の特性に応じた市町村の様々な取り組みが共有されより効果的に発展されていくことを目指すもの」と説明、具体的には評価指標を点数で設定し、点数の合計で財政給付するもの。個別事例の検討等を行う地域ケア会議での検討事例件数の割合（受給者数に対して）では上位3割は10点、上位5割は5点と、4月中に公示し、2018年9月末までの検討数を対象にします。財政支援を通じて各保険者間での「介護保険からの卒業」を競わせるという内容です。各自治体での動向や、各事業所などの動向を注視していかなければなりません。

国会前は連日、「安倍内閣は退陣せよ」怒りの声が！

国会前は連日「森友疑惑は徹底糾明を、国民にウソをつき続ける安倍内閣は退陣！」の声。4月11日の定例の国会前行動には430人が国会へ向けて怒りの声をあげました。行動後、働き方「改革」関連法案の撤回を求める共同アクションの国会行動が行われ、引き続き結集しました。



第46回中央社保学校(9月6～8:滋賀県大津市)へ参加を!

- ◆日程 2018年9月6日(木)～7日(金)
9月8日(土) フィールドワーク:琵琶湖汽船「ぐるっとびわ湖島巡り」
ガイド付き(別料金)
- ◆会場 「ピアザ淡海(おうみ)ホール(滋賀県立県民交流センター)」
- ◆テーマ「憲法改悪許すな～国の責任で社会保障制度の拡充と財源確保を」(案)
9月6日 13:40～「窒息死に向かう日本経済～政策がもたらす呼吸困難～」
講師 浜矩子教授(同志社大学)
15:20～「憲法改悪許すな～9条、25条いかす政治を
―スウェーデンから学ぶ―」
講師 武内一教授(佛教大学)
- 9月7日 9:30～ 「先進自治体から施策を学ぶ」
12:30～ 「地域からの反撃を～実態調査などの取り組みから」
地元社保協・ブロック企画
- ◆参加費 各1日 2000円(2日間4000円)
※地元・学生・生保利用者など割引あり
- ◆主催・中央社保協、滋賀県社保協 共催・中央社保協近畿ブロック

◆当面の主な行動日程(4月～5月)◆

- 4月14日(土) 12:00～13:00 「4」の日宣伝(巣鴨駅)
14:00～ 安倍政権打倒国会包囲行動
- 24日(火) 12:00～13:00 消費税廃止各界連宣伝行動 於:新宿駅西口
- 25日(水) 12:15～ 国会行動
夕方 25条行動
- 29日(日) 13:30～16:30 アベ改憲NO!シンポジウム
主催:安全保障関連法に反対する「医療・介護・福祉関係者の会」
於:日比谷図書館4F スタジオプラス
- 5月 1日(火) 第89回メーデー 於:代々木公園
- 3日(木) 2018憲法集会
於:有明防災公園(東京臨海広域防災公園)